



通所体験教室『あうる』



平成26年度（冬） 通所体験教室『あうる』が無事終了しました。

札幌報恩会では、毎年中学校・高校の夏・冬休みを利用して「通所体験教室」を行なっています。中学生、高校生に楽しく通所体験をしていただければと思います。今年の冬も1月7日(水)～9日(金)の3日間で『あうる』を開催しました。どのような活動を行なったのかをご紹介します。

1日目 1月7日（水）



開所式を行ない、職員と参加者の皆さんがそれぞれ自己紹介をして、3日間の活動がスタートしました。午前の事業所紹介では、事業所の写真パネルをバラバラにして隠し、ピース探しを行ないました。様々な箇所を探し、皆さんで力を合わせて全てのパネルを完成させる事が出来ました！その後、4種類のゲームコーナーで身体を動かしました。皆さんの緊張も少しずつほぐれ、楽しい時間になりました。午後の創作活動では、紙粘土細工に取り組みました。綺麗な丸玉を作る人や大きな作品に仕上げる人等様々で完成が楽しみです。

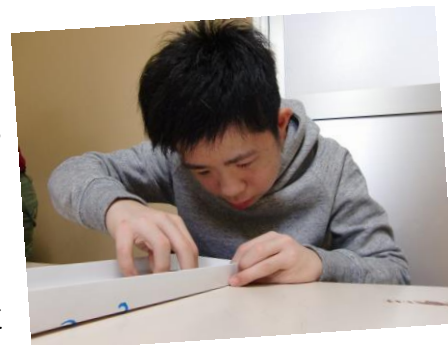
2日目 1月8日（木）

午前のおやつ作りでは、パウンドケーキとオレンジゼリーに挑戦しました。5グループに分かれて、まずはケーキ作りです。卵とバター、粉を入れてこ



ぼれない様にかき混ぜました。型にそっと入れてオーブンに入れて完成です。オレンジゼリーも材料を混ぜ合わせ上手に型に

流し込みました。おやつは午後の作業体験の後、おいしく頂きました！自分たちで作ったお菓子の味は格別で、満面の笑顔が見られました。作業体験では、椎茸班、下請班、ワークショップ班、リサイクル班、ラベンダー班、そよ風班に分かれて、活動に参加しました。箱折りや箸の袋入れ、椎茸の計量、ペットボトルのリサイクル、ビーズ通しやパズルなど色々な体験をしました。



3日目 1月9日（金）

午前が作業体験、午後は1日目の創作活動の続きで粘土に色付けを行ないました。午前の作業体験は、2回目ということでリラックスして活動に参加していました。午後の創作活動では、自分で色を選び、筆を使って丁寧に色づけし



ていました。個性的な素敵な作品が出来上がりました。閉所式では3日間の活動のアルバムと粘土細工が一人一人に手渡され、笑顔で活動を終えることが出来ました。

